



## 群馬県立ぐんま天文台連携講座



### 講座概要

群馬県立ぐんま天文台と群馬大学の連携講座は本年度で4年目をむかえます。今回は、スノーライン内側の火星や地球になぜ水が存在するのかを、天文分野・宇宙工学分野、それぞれの切り口で一般の方々向けにお話しし、興味を深めてもらうことを目的としています。

講演後は、参加者の皆様との質疑応答の時間も設けます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

実施責任者：大学院理工学府准教授 船津 賢人

### □講義日程

日 程			講 義 内 容	講 師
第 1 日	12 月 日 (日)	14:00 ┆ 15:00	<b>【スノーライン内側の火星や地球になぜ水が？ 【天文編】（仮題）】</b>  天文学的な側面からお話しします。	群馬県立ぐんま天文台・ 観測普及研究員 大林 均
		18:25 ┆ 20:00	<b>【スノーライン内側の火星や地球になぜ水が？ 【宇宙工学編】（仮題）】</b>  宇宙工学的な側面からお話しします。 15分の質疑応答を含みます。	